

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

安全上のご注意

下記は、製品について用いられる記号です。使用前に、記号の意味についてご確認ください。

- 警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
2. 使用中や使用後の蛍光管は熱いため触れないでください。火傷の可能性があります。
2. 充電器とバッテリーは取扱説明書に記載されている組み合わせで使用してください。指定以外の組み合わせでは、破裂して傷害や損傷を及ぼすおそれがあります。
3. 正しく充電してください。
 - ・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災のおそれがあります。
 - ・温度が10 未満、あるいは温度が40 以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災のおそれがあります。
 - ・バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災のおそれがあります。
 - ・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災のおそれがあります。
4. バッテリーの端子間を短絡させないでください。釘袋等に入ると、短絡して発煙、発火、破裂のおそれがあります。
5. 感電に注意してください。
 - ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電のおそれがあります。
6. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・充電工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙のおそれがあります。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故のおそれがあります。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災のおそれがあります。
7. 保護メガネを使用してください。
 - ・作業時は保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防塵マスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入るおそれがあります。
8. 製品の刃物など作動部分には手を触れないでください。
 - ・刃物の刃先は危険です。
 - ・作動部は加工のための大きな力を出し続けて動くため危険です。
9. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。
 - ・使用しない、または、修理する場合。
 - ・刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
 本体が作動して、けがのおそれがあります。
10. 不意な始動は避けてください。
11. スイッチに指を掛けて運ばないでください。本体が作動してけがのおそれがあります。
11. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となるおそれがあります。
12. バッテリーを火中に投入しないでください。破裂したり、有毒物質の出るおそれがあります。
13. 対象物を切断する際には切断片が飛び出すことがあります。
 - ・ご使用時は周囲の安全に十分ご注意ください。また、作業中(機械の使用者)は対象物を切断する側へ顔や手など身体が近づくような姿勢を絶対にとらないでください。切断片が飛んで負傷するおそれがあります。
 - ・対象物を短く切断する際に、切断の方向や対象物の材質などの条件によっては、切断片が異常に高く跳ねたり、強く飛んだりして負傷するおそれがあります。本書の「操作方法」部分の記述をよくお読みください。

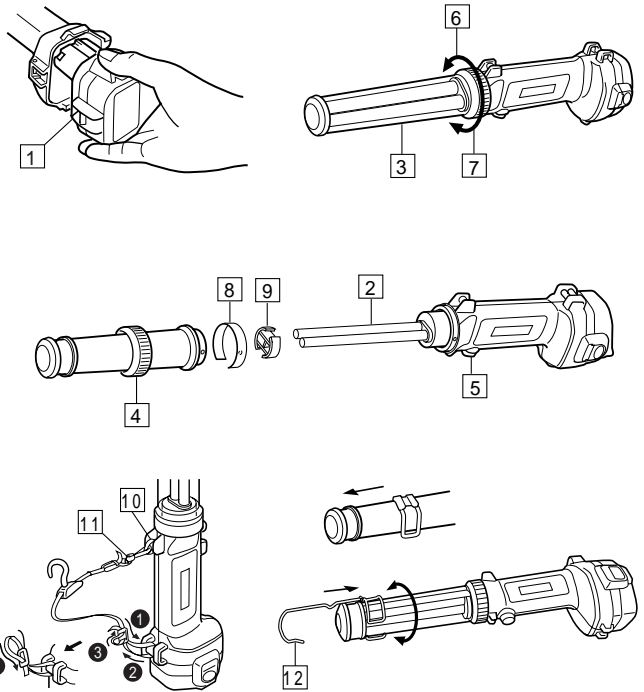
注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故のおそれがあります。
2. 子供を近づけないでください。
 - ・作業中、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがのおそれがあります。
 - ・作業中、作業場へ近づけないでください。けがのおそれがあります。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故のおそれがあります。
 - ・充電工具やバッテリーを、温度が40 以上上がる可能性のある場所(金属の箱や車の車内等)に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発火のおそれがあります。
4. 無理して使用しないでください。
 - ・安全に効率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上のご使用は事故のおそれがあります。
 - ・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火のおそれがあります。
5. 作業に合った充電工具を使用してください。
 - ・小形の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。けがのおそれがあります。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。けがのおそれがあります。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物はけがのおそれがあります。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、薬品、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火するおそれがあります。
8. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがのおそれがあります。
9. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に効率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがのおそれがあります。
 - ・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがのおそれがあります。
 - ・充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。感電やショートして発火するおそれがあります。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には、交換してください。感電やショートして発火するおそれがあります。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがのおそれがあります。

10. 調節キーやレンチ等は、必ず取りはずしてください。
 - ・スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがのおそれがあります。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で充電する場合、キャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがのおそれがあります。
 - ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがのおそれがあります。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがのおそれがあります。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火するおそれがあります。
- ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
- ・スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。異常動作して、けがをするおそれがあります。
14. 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。
 - ・サービスマン以外の人は本体、充電器、バッテリーを分解したり、修理、改造は行わないでください。発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。
 - ・本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検修理に出してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を發揮しないだけでなく、事故やけがのおそれがあります。

概要図の説明

No.	名称	No.	名称
1	バッテリー・カートリッジ	7	締め方向
2	蛍光管	8	接続リング
3	ランプカバー	9	キャップ
4	スクリュー・リング	10	リング
5	スイッチ	11	メタル・フィティング
6	緩め方向	12	フック



主要機能

モデル名	ML183
電圧	直流18V
使用蛍光灯	コンパクト型蛍光ランプ13W
機体寸法	411mm x 95mm x 154mm (フック引き出し時)
	350mm x 95mm x 154mm (フック収納時)
質量	0.37kg (バッテリー含まず)

* 改良のため、主要機能および形状は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

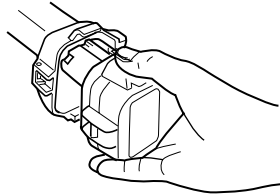
使用方法

■バッテリーについて

*お買い上げ時はバッテリーは充電されていません。ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。

■バッテリーの取り付け・取り外し

- ・取り付ける時はバッテリーが確実にロックされるまでに、バッテリーを本機に差し込んでください。
- ・バッテリーを本機から取り外す時は、バッテリー側面のボタンを押しながら取り外してください。



■バッテリーの保管について

*長時間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、ニッケル水素バッテリーは充電してから保管し、ニカドバッテリーは使い切った状態で保管することをお勧めします。

■バッテリーの回収について

・使用済みバッテリーリサイクルのため回収しております。弊社登録販売店または直営事業所へご持参ください。



Ni-Cd

ニカドバッテリー
はリサイクルへ



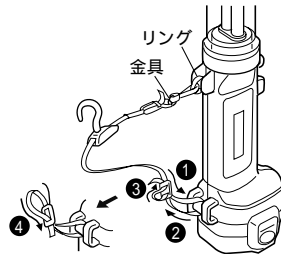
Ni-MH

■スイッチの操作

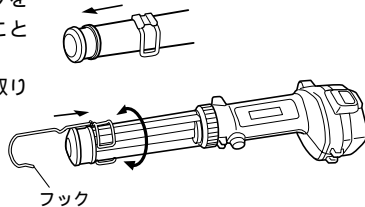
・スイッチを押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。

■ストラップとフックについて

・ストラップは右図のように本機に取り付けてください。



- ・フックは必要に応じてランプカバーに添わせて回転、引き出し、収納することができます。また、フックをご使用されない場合は取り外すこともできます。
- ・フックをしっかり保持しながら取り外してください。



⚠ 注意

フックを引き出した状態で本機を振り回さないでください。
 ・フックの先端が思わぬ場所に引っ掛かる場合があります。
 フックは本機を吊り下げる目的以外に使用しないでください。
 ・破損する場合があります。

■適応バッテリーと一充電当たりの使用時間

モデル名	電圧	バッテリー	急速充電器	使用時間(分)
ML183	18V	1835	DC1839	280

*本機で残容量表示バッテリーを使用した場合、電池の残量は正しく表示されません。

保守・点検について

⚠ 警告

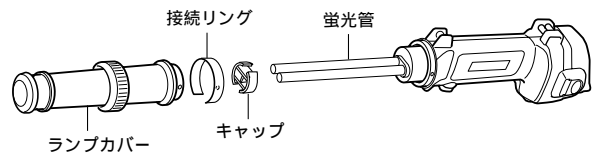
蛍光管の交換や点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本機よりバッテリーを抜いてください。
 ・バッテリーを本機に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

■蛍光管の交換

⚠ 注意

蛍光管に衝撃を与えたり、キズを付けしないでください。
 ・ガラスが割れてケガの原因となったり有害物質の出る恐れがあります
 点灯中や消灯直後は蛍光管に触れないでください。
 ・やけどの原因になります。

- ・接続リングを外し、ランプカバーをまっすぐに引き抜きます。キャップを取り外して蛍光管を引き抜き、指定の蛍光管に取り替えてください。
- ・ランプカバー接続時には、蛍光管にキャップを取り付けた後、本体の突起とランプカバーの溝を合わせ挿入し、接続リングのピンを穴に合わせ差し込んでください。



株式会社 **オハラ**

〒243-0417 神奈川県海老名市本郷2661
 TEL. 046(238)1284 FAX. 046(238)4188